

令和7年度 再評価実施事業概要一覧表（土木部）

※再評価実施理由

- ①事業採択後5年間経過した時点で未着工
- ②事業採択後5年（補助事業）または10年間（各種交付金・県単事業）を経過した時点で継続中
- ③事業採択前の準備・計画段階で5年間を経過したもの
- ④再評価実施後5年間を経過した時点で未着工または継続中
- ⑤事業を取り巻く社会経済情勢の変化により再評価が必要

番号	①事業名 ②工区名 ③市町村名	計画概要	進捗状況	採択年度	経過 年数	全体事業費 (既投資額) (百万円)	※	ランク	再評価の概要 (事業実施方針の決定理由)	事業 実施 方針 (案)
1	①防災・安全交付金（広域河川改修事業） ②二級河川 三面川 ③村上市	河川改修延長 L=30,940m 計画流量 2,400m ³ /s	進捗率（事業費） 55%	S35	66	20,400 (11,142)	④	A	当該河川は昭和35年度より改修を進めてきたが、対策は未だ不十分であり昭和42年の羽越水害をはじめ、度々浸水被害が発生している。流域は村上市街地を氾濫域としていることから必要性は高く、継続としたい。	継続
2	①防災・安全交付金（総合流域防災事業） ②一級河川信濃川水系須川 ③長岡市、小千谷市	河川改修延長 L=7,400m 計画流量 110m ³ /s	進捗率（事業費） 68%	S54	47	7,500 (5,073)	④	A	当該河川は昭和54年度より改修を進めてきたが、昭和53年の水害をはじめ、度々浸水被害が発生している。流域は旧越路町を氾濫域としていることから必要性は高く、完成に向けて継続としたい。	継続
3	①防災・安全交付金（総合流域防災事業） ②一級河川信濃川水系田川（晒川） ③十日町市	消流雪用水導入 L=660m	進捗率（事業費） 62%	H25	13	1,500 (924)	④	B	当該河川は平成25年度より豪雪地の消流雪用水を事業地内の河川等に導水する施設の整備を進めてきたが、近年も度重なる豪雪被害を受けており、必要性は高く、完成に向けて継続としたい。	継続
4	①防災・安全交付金（広域河川改修事業） ②一級河川信濃川水系信濃川 ③津南町	河川改修延長 L=7,090m 計画流量 7,900～8,200m ³ /s	進捗率（事業費） 71%	H29	9	13,788 (9,816)	④	B	当該河川はこれまでの事業進捗により、改修済み区間については計画規模の流下能力が確保されている。一方、未改修区間は残っており、治水安全度が低いことから、整備を進める必要があり、事業を継続することとしたい。	継続